2020年3月期 第2四半期

決算概況

JKホールディングス株式会社(9896) 代表取締役社長 青木 慶一郎





JKHD ...



2019年11月22日



エグゼクティブ サマリー



2020年3月期 第2四半期

業績

	売上高	経常利益	純利益
2020年3月期 第2四半期	1,847億円	20億円	11億円
2019年3月期 第2四半期	1,725億円	22億円	11億円

・貸家の着工戸数が175.3千戸(前年同期比15.7%減)と大きく減少したことを主因に、新設住宅着工戸数全体では466.6千戸(同5.0%減)と減少いたしましたが、当社グループが主力とする持ち家着工戸数は152.9千戸(同4.4%増)と伸びました。

配当

中間配当	8円

2019年3月期

期末配当

年間配当 17円

9円

2020年3月期



10円 (予)

9円

19円 (予)

業績予想

	売上高	経常利益	純利益
2020年度3月期	3,650億円	47億円	26億円



JKホールディングス㈱について	4ページ
 (1) 会社概要 (2) 事業概要と主なグループ企業 (3) グループ中核企業ジャパン建材の事業紹介 (4) P B 商品Bullsの販売状況 (5) J K木造建築グループの取り組み 	5 6 7 8 9
2020年3月期第2四半期決算概要	10ページ
 (1) 事業環境 - 合板市況と為替レート推移 (2) 業績サマリー (3) 業績の推移 (4) 事業別の売上高・営業利益推移 (5) 主要連結子会社の業績推移 (6) 販管費増減分析 (7) 連結B/Sの状況 	11 12 13 14 15 16 17
補足資料	18ページ
 (1) 利益処分に関する基本方針及び配当金 (2) 全国縦断の施工ネットワーク(ジャパン建材㈱ エンジニアリング部) (3) 工務店様のより良い住まいづくりを応援「快適住実の家」 (4) キーテック『ドーリ耳鼻咽喉科医院(韓国)』 (5) 株式会社 ブルケン四国 発足 (6) ジャパン建材㈱ 営業本部 組織再編 (7) JKHDグループの主な新設営業所 (8) 住宅ローン「フラット35」の取扱い(㈱ハウス・デポ・パートナーズ) 	19 20 21 22 23 24 25 26
(9) 住宅完成保証のハートシステム事業(㈱ハウス・デポ・ジャパン)	27



JKホールディングス(株)について



企業理念

「快適で豊かな住環境の創造」

「快適で豊かな住環境の創造」を企業理念に掲げ、日本の住環境を少しでもよくするため、すべてのお客様に貢献することを目指しています。

特に、商売上ではお得意様が儲かってこそ我々も初めて儲かるという観点から、「すべての取引先のお役に立つ事を目指す」をモットーに、共存共栄の精神で経営に当たっています。社内研修でも会長をはじめ、役員が必ず講義の時間を持ち、社員に対して経営理念の共有化を心掛けています。

基本情報(2019年9月30日現在)

商号	J Kホールディングス株式会社 (JK Holdings Co.,Ltd.)	創業	1937年10月		
代表者	代表取締役社長 青木 慶一郎	所在地	東京都江東区新木場1-7-22		
資本金	3,195百万円		① 総合建材卸売事業 13社② 合板製造・木材加工事業 10社		
従業員数	3,053名	事業の内容	③ 総合建材小売事業20社④ その他17社		

(2) 事業概要と主なグループ企業



住宅建材の「専門商社」であるジャパン建材㈱を中核会社に、住宅関連企業をグループ傘下に展開する純 粋持株会社です。

(2019年10月1日現在)

総合建材卸売事業

ジャパン建材(株) クロカワベニヤ(株)

通商(株) (株)銘林 JKI(株) (株)広島

(株)ミトモク 他 連結子会社 1社 物林(株) 非連結子会社 3社

(株)KEY BOARD

合板製造·木材加工事業

(株)キーテック 北海道プレカットセンター(株)

日本パネフォーム(株) (株)MIYAMORI

秋田グルーラム(株) (株)群馬木芸 (株)プレックコンポーネント (株)アイチキャビネット

他 関連会社 1社 (協)オホーツクウッドピア

その他

建設工事業

(株)エムジー建工 JKホーム(株)

(株)ティンバースケープ

関連会計 1計

倉庫及び運送業

(株)JK CARGO (株)ジェイケー物流

資材取次業

インテラUSA計 INTERRA JK SINGAPORE 他 非連結子会社 3社

フランチャイズ事業

旅行·保険代理業

(株)ハウス・デポ・ジャパン

J K スマイル(株)

住宅ローン仲介業

不動産賃貸業

(株)ハウス・デポ・パートナーズ

ジャパン建材沖縄(株)

総合建材小売事業

(株)ブルケン・マルタマ INTERRA Japan(株)

(株)ハウス・デポ関東 トップ建材(株)

(株)ブルケン東日本 新いずみ建装(株)

(株)ハウス・デポ・プラス

(株)ハウス・デポ関西 (株)ブルケン・ウエスト

(株)ブルケン四国

(株)ブルケン松山

他 関連会社 8社

(3) グループ中核企業ジャパン建材の事業紹介



ジャパン建材㈱は一軒の住宅を建てるために必要とされる、さまざまな部材・資材の販売(卸売)を主な 事業内容としています。

全国2,000社以上の メーカー

LIXIL、TOTO、アイカ工業、クリナップ、 大建工業、タカラスタンダード、ニチハ、 ノダ、パナソニック、吉野石膏 など ジャパン建材 全国102箇所の 営業拠点

全国10,000社以上の

販売店

ハウスメーカー、 ビルダー、 ゼネコン など

- · 素材
- 合板・木材・石膏ボード・断熱材
- ・外装・サッシ

外壁材・屋根材・サッシ・玄関ドア・エクステリア

- ・内装材
- 床材・建具・収納・階段
- ・水廻り

キッチン・ユニットバス・洗面化粧台・トイレ

・省エネ機器

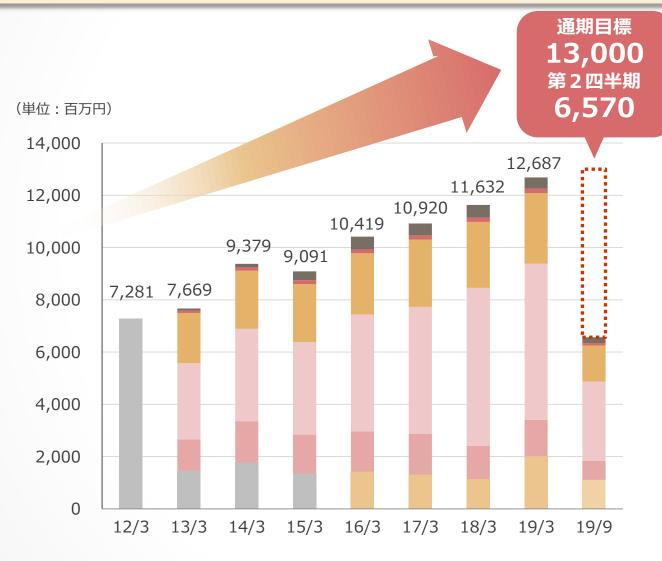
太陽光発電・蓄電池・HEMS・エコキュート



(4) PB商品Bullsの販売状況



2020年度3月期は、改めて弊社の強みである基礎資材の販売に注力中。 また新しい分野として力を入れてきた照明・屋根材の販売が拡大。 Bullsアイテムは品目数で500超を見据え、通期売上130億円を目指します。









- 床材・壁材・天井材・階段
- 屋根・外壁・軒天・破風板
- ■建材・建築副資材

■ 住宅設備機材

- エクステリア・バリアフリー
 - その他

(5) JK木造建築グループの取り組み



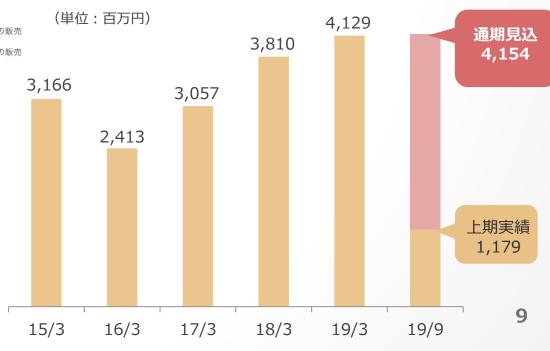
前年:4,129百万 通期見込み:4,154百万 前年対比見込み:101% 売上100億を目標に取組中、グループの力を協働し全体のボリュームアップを目指します。 2020年度は各社非住宅案件の営業を強化し、大型案件の受注につなげ業績拡大を目指します。

JK木造建築グループ

物林 ジャパン建材 木質構造体の構造設計 木質構造体の構造設計 構造用集成材の製造 (協同組合オホーツクウッドピア) 木質構造体の販売 構造用集成材の加工 木質構造体の施工 木質構造体の販売 ● CLT加工・販売・施工 Butsurin 木質構造体の施工 ● CLT加工・販売・施工 物林 秋田グルーラム 銘林 ● 構造用集成材の製造 木質内・外装建材の販売 四 株式会社 銘 林 JK木造建築グループ ● 構造用集成材の加工 和風建築内装建材の販売 AKITA GLULAM 木質構造体の施工 (建方) 銘林 キーテック MIYAMORI ● 構告用| V| 製告 KEYSTEC 構造用集成材の製造 ● 内装用LVL製造 MIYAMORI ■ I VI パネル製造 ● 各種合板製造

◆ 施工事例 郡山へアメイクカレッジ



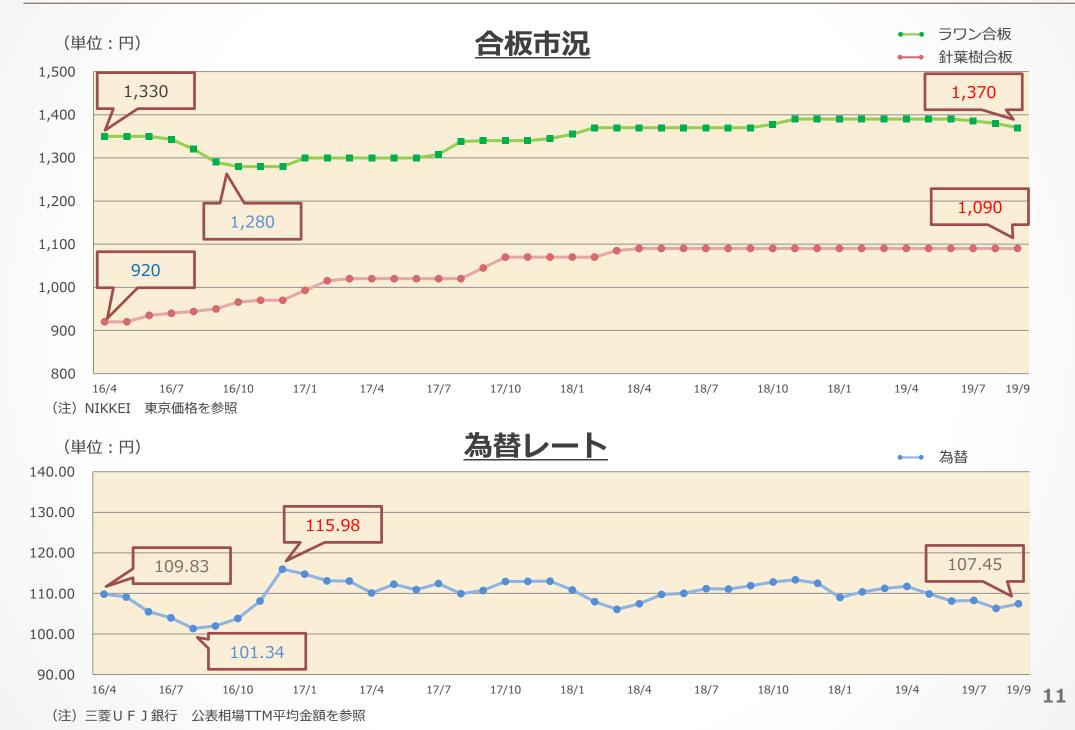




2020年3月第2四半期 決算概要

(1) 事業環境 - 合板市況と為替レート推移





(2) 業績サマリー



■売 上 高

184,701百万円

前年同期比 7.0%增

■営業利益

2,222百万円

前年同期比 4.7%減

■経常利益

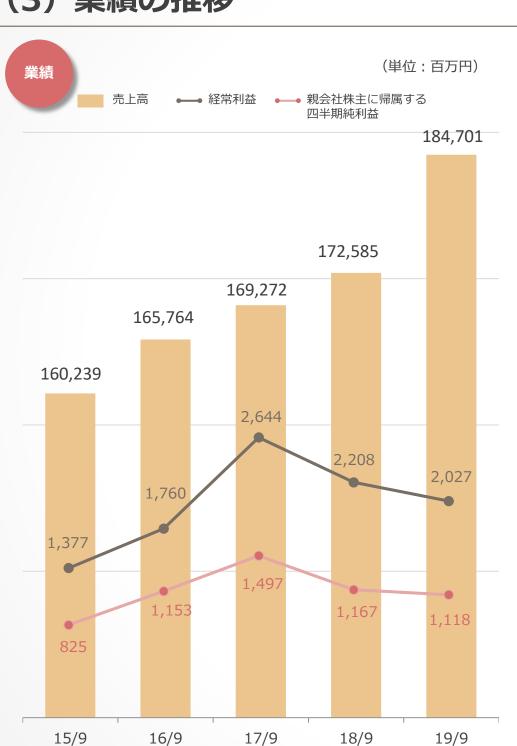
2,027百万円 : 前年同期比

8.2%減

20年3月期		19年3月期	増減比率 20年3月期		月期	19年3月期		
(百万円)	第1四半期 実績	第2四半期 実績	上期 実績	上期 実績	(%)	上期 計画	通期 計画	通期
売上高	88,981	95,719	184,701	172,585	7.0	178,000	365,000	358,935
売上総利益	8,753	9,659	18,413	17,667	4.2	18,200	37,300	36,596
売上高総利益率(%)	9.8	10.1	10.0	10.2	-	10.2	10.2	10.2
営業利益	649	1,572	2,222	2,332	△ 4.7	2,500	5,000	4,976
営業利益率(%)	0.7	1.6	1.2	1.4	-	1.4	1.4	1.4
経常利益	569	1,457	2,027	2,208	△ 8.2	2,400	4,700	4,665
経常利益率(%)	0.6	1.5	1.1	1.3	-	1.3	1.3	1.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	289	828	1,118	1,167	△ 4.2	1,300	2,600	2,121
四半期純利益率(%)	0.3	0.9	0.6	0.7	-	0.7	0.7	0.6
EPS (円)	-	-	36.3	37.9	-			68.8
一株当たり配当(円)	-	-	9.0	8.0	-	9.0	19.0	17.0
ROE (%)	-	-	-	-	-	-	-	5.4

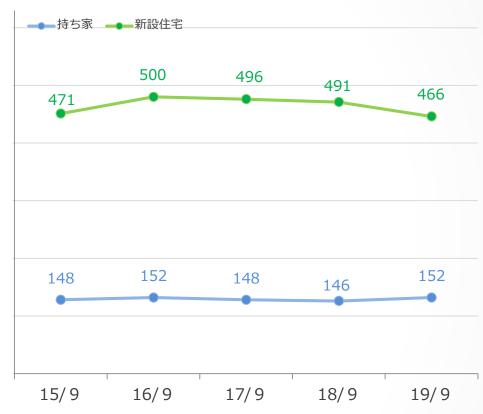
(3) 業績の推移







(単位:千戸)



		上期実績			
(千戸)	16/3	17/3	18/3	19/3	19/9
新設住宅着工戸数	920	974	946	952	466
持ち家住宅着工戸数	284	291	282	287	152

(4) 事業別の売上高・営業利益推移



① 総合建材卸売事業

総合建材卸売事業は、合板は売上が伸び、建材、住宅機器 等各取扱商品に関しては売上および利益の両面で順調な伸 びとなりました。



③ 総合建材小売事業

建材小売業につきましては、同業との競争が激化するなかで、買収、新設を含む子会社、関連会社の再編を逐次進めており、本年6月にも、四国地区の建材小売3社を合併し株式会社ブルケン四国としたほか、株式会社ハウス・デポ関西を新たに連結対象としました。



② 合板製造・木材加工事業

主力商品であるLVLについて、貸家向けの販売減に加え、原木の原産地の税制改正などによるコスト増から減益になったことに加え、山梨合板工場の立ち上げに向け減価償却費や人件費等の経費が先行して増加しており、全体でも大幅な減益となりました。



4 その他



(5) 主要連結子会社の業績推移



① ジャパン建材(株)



② 通商㈱



③ 物林(株)



4 (株)銘林



⑤ (株)キーテック



⑥ ㈱HD関東



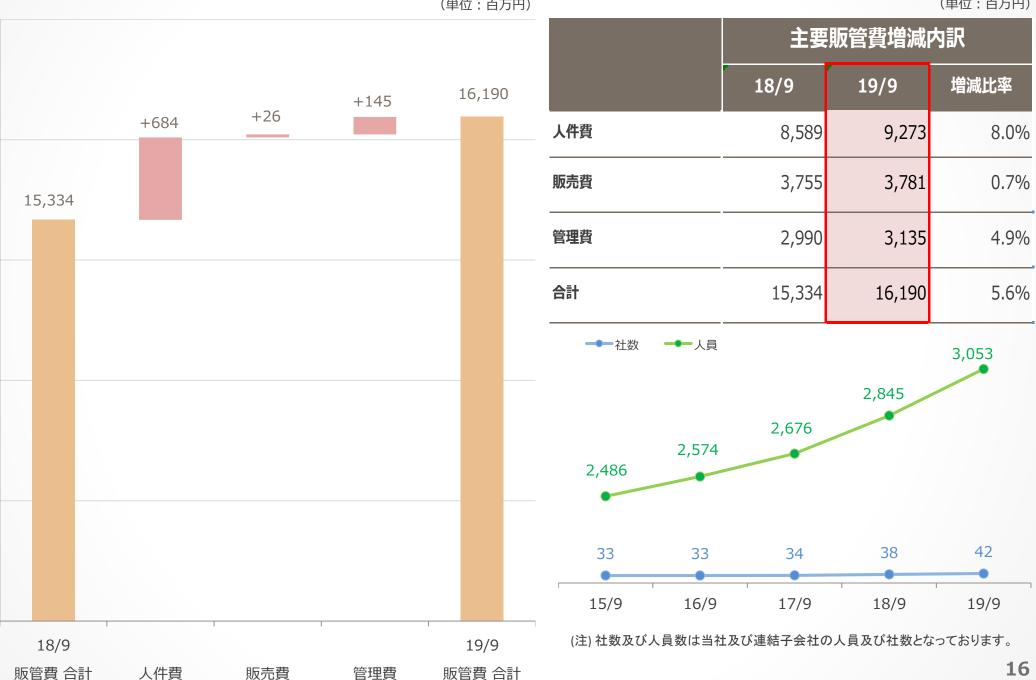
(単位:百万円)

(6) 販管費増減分析



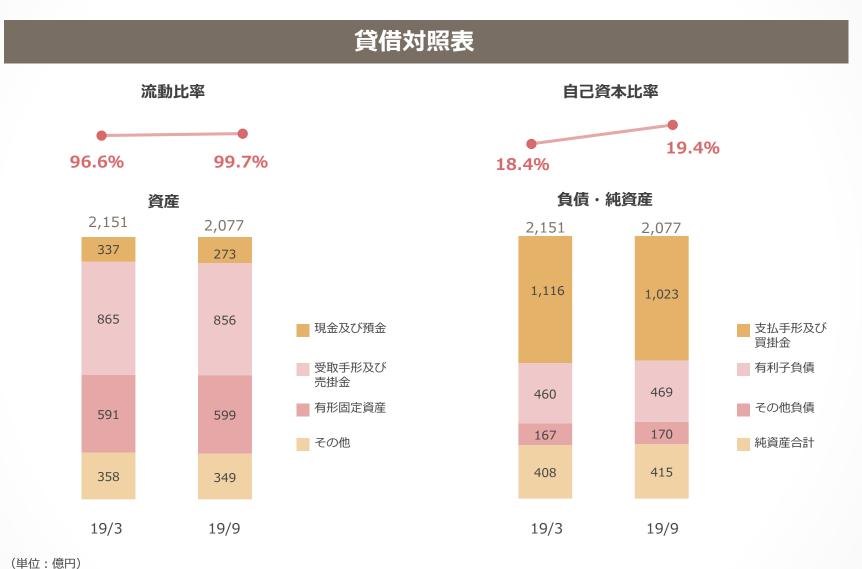
(単位:百万円)

(単位:百万円)



(7) 連結B/Sの状況



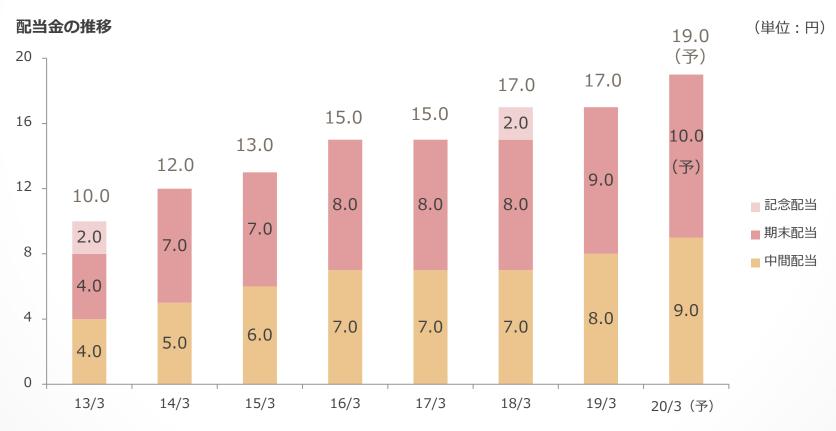


補足資料

(1) 利益処分に関する基本方針及び配当金



- ●当社は、企業体質の強化と今後の事業拡大に必要な内部保留の充実を図るとともに、株主各位への安定 かつ継続的な利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けている。
- ●なお、内部保留資金はM&Aや営業拠点網の整備などの成長投資に充当するほか、有利子負債の削減等、 財務体質の一層の充実・強化にも活用する。
- ●20年3月期の配当については、引き続き収益改善を図る中で株主還元を強化する観点から、中間配当1株当たり9円、期末配当1株当たり10円、1株当たり年間配当19円と、2円の増配予想としています。



(注) 13/3月期は創業75周年記念の記念配当、18/3月期は創業80周年の記念配当を含む。

(2) 全国縦断の施工ネットワーク(ジャパン建材(株) エンジニアリング部)



全国47都道府県の主要都市への水廻り施工ネットワークの整備は完了。 今後は、更なる施工品質の強化に取り組んでいきます。

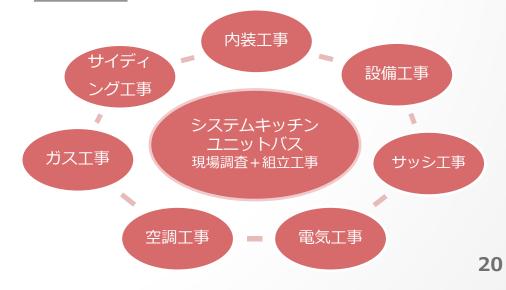
◆ ビジョン

- ・全国縦断の安心安全&高品質の施工ネットワーク構築
- ・新需要領域へのアプローチ
- ・全社連携での強力な販売体制の確立
- ・新しい営業スタイル(商材+施工)の創造
- ・身近で頼りがいのあるJKエンジニアリング作り

	19年3月期	20年3月期	19年3月期
(百万円,台)	上期	上期 実績	通期
売上高	239	321	552
施工台数	4,699	5,808	10,354



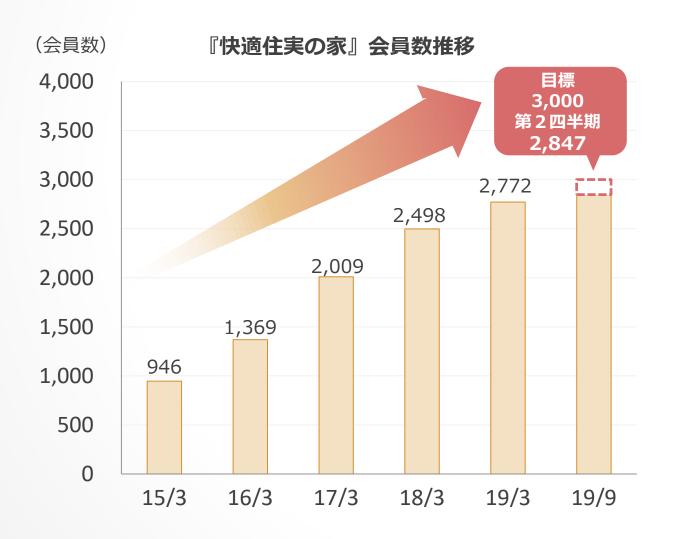
工事対応力



(3) 工務店様のより良い住まいづくりを応援する会「快適住実の家」



ジャパン建材㈱が運営する「快適住実の家」は、サポートを通じて工務店様のより良い住まいづくりを応援し、共に住宅業界で勝ち残ることを目的として活動しております。各種申請サポート業務やアフターメンテナンスなどの後方支援サービスに加えて、新規顧客獲得に繋がるサービスも充実させてまいります。







(4) キーテック『ドーリ耳鼻咽喉科医院(韓国)』



韓国非住宅建築物で キーテックLVL内装材初採用

キーテックが製造した杉LVLの内装用材、「キーラムインテリア」が榮林木材(韓国)の展示場に採用。それが施主の目に留まり、韓国の病院施設で初採用。

「キーラムインテリア」は、LVL の製造工程からできるストライプ柄の単板積層面を表にすることで、無垢の木では作り出せないLVLならではの表情で、インテリアやデザインに活用することが可能な商品。

⇒ 韓国の内装市場にPR して需要を掘り起こし、JK グループの海外事業拡大を目指す。



卿南(ヒョンナム)ドーリ耳鼻咽喉科医院





(5) 株式会社 ブルケン四国 発足





JKホールディングスグループ

株式会社ブルケン四国

高知シンケン・ハウスデポ向陽・ブルケン 四国の3社が合併。

営業エリアは高知県、徳島県、香川県の3県。

◆ 概要

創業 : 昭和39年10月 資本金 : 48,770千円

事業内容:木材、新建材、住宅設備機器、屋根材な

ど建築資材の販売、外壁工事、住宅設備

機器の施工、リフォーム工事

従業員 : 48名





【本 社】 〒 781-8006

高知県高知市萩町 1 - 7 - 21

TEL: 088-831-5274 FAX: 088-831-7592



高 知 営 業 所 781-8006 高知県高知市萩町 1 - 7 - 21

徳島営業所 771-0220 徳島県板野郡松茂町広島字南川向 3 番地の 40

高 松 営 業 所 760-0080 香川県高松市木太町 2671-2 工事課・ホームプラザ 781-8010 高知県高知市桟橋通 6-9-2

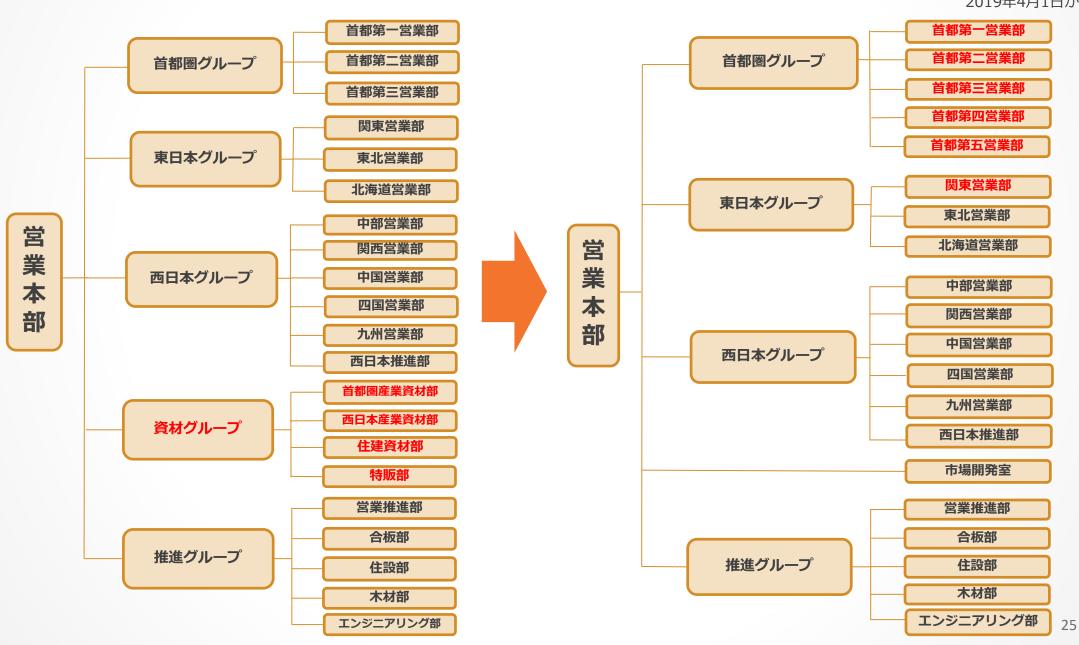


(6) ジャパン建材株 営業本部 組織再編



産業資材・特販分野で培った知見やネットワークを既存のルート分野においても 最大限に活用することを目的に、営業本部を事業分野別から地域別の組織に変更しました。

2019年4月1日から



(7) JKHDグループの主な新設営業所



◆ 株パウス・デポ関東 松戸営業所 (2019.4.1開設)

千葉県の北西部にあたり、地元では東葛飾地域(松戸市・野田市・柏市・流山市・鎌ヶ谷市など)で商圏を獲得を狙い開設。

◆ ㈱ブルケン・ウエスト K G支店 (2019.4.1開設)

鹿児島県伊佐市で35年もの長きに渡り、住宅業界では高い評価と 実績を誇る「株式会社古賀建設」と業務提携を結び開設。

◆ 物林㈱ 帯広事務所 (2019.7.1開設)

国産材営業部の北海道営業室の業務を主とし、今までは遠距離から別地 区事務所の対応で進めていた同地区内での国有林、道有林、民有林の取 得とそれらの造材現場管理、生産材のお客様への販売対応等に、スピー ド感のある対応と事業の更なる拡大を目指しての開設。

(8) 住宅ローン「フラット35」の取扱い(㈱ハウス・デポ・パートナーズ) JK Holdings Co.,Ltd.





HOUSE 株式会社

ハウス・デポ・パートナーズ

(株)ハウス・デポ・パートナーズは、三井物産(株)、JKホールディングス(株)、(株)ハウス・デポ・ジャパ ンによる合弁事業として2007年に設立。

主に住宅金融支援機構が提供する最長35年の長期固定金利住宅ローン【フラット35】の提供を事業と して行っております。





金利が変わらない安心でお得なローン 住宅取得に役立つ情報のご提供で 地元の工務店さまを応援しています。

(9) 住宅完成保証のハートシステム事業 (㈱ハウス・デポ・ジャパン)





株式会社 ハウス・デポ・ジャパン

㈱ハウス・デポ・ジャパンでは、

お施主様向けのサービスとして住宅完成保証のハートシステム事業を行っております。

ハートシステムは株式会社ハウス・デポ・ジャパンが運営する住宅完成保証です。 株式会社ハウス・デポ・ジャパンは多くの支援企業に支えられ、加盟販売店と一体となりお施主様から の建築資金をお預かりし、協定工務店と協力業者の支払いを支援しています。

